

合併協議会だより

発行 津田町・大川町・志度町・寒川町・長尾町合併協議会 会長 小西 優雄
編集 津田町・大川町・志度町・寒川町・長尾町合併協議会事務局

みんなで考えましょう・新しい市のまちづくり 合併協議状況住民説明会では熱心な意見が交わされました



新市に想いを馳せた住民説明会での質疑応答風景

さる2月17日から25日にかけて、5町内で延べ15回、合併協議状況住民説明会が開催されました。今月号では、説明会の開催状況、会場で出された皆様からのご質問やご意見、また、アンケートによるご質問やご意見などについて、お知らせします。

皆様からいただいた貴重なご意見などは、今後の合併協議会の協議や新市建設計画の策定に生かしたいと考えています。

合併協議状況住民説明会の開催状況

開催日	町名	会場	対象地区	開催時間	参加人数
2月17日(土)	長尾町	香川県農協大川造田支店2階会議室	造田地区 白羽地区	19:05~20:48 (1時間43分)	68人
2月18日(日)	長尾町	多和公民館2階会議室	多和地区	13:30~15:17 (1時間47分)	31人
2月20日(火)	大川町	農村環境改善センター2階多目的ホール	全地区	19:00~20:28 (1時間28分)	72人
	志度町	小田鷲村センター会議室	小田地区	19:00~21:00 (2時間)	29人
2月21日(水)	津田町	津田町中央公民館ホール	津田地区	19:00~20:35 (1時間35分)	120人
	志度町	香川県農協大川北部支部研修センター2階会議室	鶴部地区	19:00~20:38 (1時間38分)	39人
2月22日(木)	津田町	津田町多目的研修集会施設会議室	鶴羽地区	19:02~22:05 (3時間3分)	59人
	志度町	生涯学習館大ホール	鶴庄地区	19:00~21:05 (2時間5分)	50人
2月23日(金)	大川町	農村環境改善センター2階多目的ホール	全地区	19:00~20:35 (1時間35分)	39人
	志度町	志度町庁舎3階大会議室	志度地区 末地区	19:00~20:38 (1時間38分)	89人
2月24日(土)	寒川町	神前小学校多目的室	神前地区	19:01~20:44 (1時間43分)	58人
	長尾町	前山地区多目的研修センター	前山地区	19:00~21:36 (2時間36分)	57人
2月25日(日)	志度町	志度町庁舎3階大会議室	全地区	13:30~16:00 (2時間30分)	66人
	寒川町	寒川町中央公民館2階大会議室	石田地区	19:00~20:31 (1時間31分)	64人
	長尾町	長尾町農業者トレーニングセンター	長尾地区 昭和地区	19:00~21:05 (2時間5分)	94人

1 合併協議状況住民説明会開催状況について

2月17日(土)、午後7時に長尾町の造田・白羽地区を対象とする住民説明会(会場:香川県農協大川造田支店2階会議室)を皮切りに、延べ8日、15会場で2月25日(日)まで開催されました。5町で延べ935名の方が出席され、主催者側から合併協定項目の確認状況、新市建設計画案の説明の後、皆様のご質問やご意見などを伺いました。

2 各会場でいただいたご質問と回答

各会場で行われた質疑応答のうち、主なものをご紹介いたします。

質問（要旨）	回答（要旨）
新市建設計画に盛り込まれた施策を全て実施すると、費用面で市民に大きな負担がかかってくるのではないか。それを解消する意味からも収入のあがるまちづくりも考えてほしい。	具体的な施策はこれから決定しますが、相当な財源が必要なのは事実です。国県からの支援策を有効に活用して、将来的な財政負担等も考えながら、具体的な建設計画を立てていきたいと考えています。
この度の住民説明会における出席者が少ないことが、市になることへの不安を募らせるが、今後（次回の説明会）はどのように考えているのか。	周知方法について再度検討していきたいのですが、やはり、早い段階で、（1ヶ月前には）有線テレビや案内チラシを活用しての周知が必要と考えています。
小中学校・幼稚園の通学区域については、当面は現行どおりで、新市で検討することになっているが、今の段階でどのように考えているのか。	原則、新市において検討を行うのですが、確かに現状を見てみると一本の道路をはさんで校区が違っている所もあるため（町境の関係）検討は必要あります。
新市庁舎の位置について、「当面」というのはいつ頃までか。	新市においては、多くの事業が予定されており、新市の庁舎はしばらく出来ないと想います。はっきりとした年数はいえませんが、当分続くものと考えています。
市議会議員の定数は、新市議会で決定するということだが、現時点で減数することを決められないか。	議員の法定数は30人以内となっています。30人以内で何人にするかは、新市議会が決定することです。在任特例が終了する平成15年の統一地方選では30人以内の新定数で選挙が行われます。
オフトーク通信は現在500円の使用料であるが、CATVになるとどれくらいの負担となるのか。	CATV（ケーブルテレビ）の導入については、既に決定しておりますが、加入負担金については、長尾町では7万円であります。導入済の町では、前納の際、割引きを行っていますので、多分そうなるのではないかと思います。使用料も含め、今後の事務調整で決定される予定であります。
各種団体の補助金についての整理統合はするのか。5町において、補助金が支出されているもの、されてないもの等格差が生じていると思うがどうするのか。	補助金については、今後の事務調整において、5町で合意できるものから、調整していくことになります。特に自治会助成金については5町の総額を下回らない範囲で配慮するということにしています。各町の間で格差のあるものについては、急激な変化を想定していないので、今後の事務調整において柔軟な対応をとりたいと考えています。
志度町は町名が残らないが、なぜ5町が統一されなかったのか。残してほしいのだが。	当初、5町の議長に協議がゆだねされました。地域性が残っては好ましくないということで、町名は残さない方向で統一することで調整を図り、各町議会、協議会で何度も協議を重ねましたが、結果的には志度町、長尾町については町名を削除し、他の3町については、どうしても町名を残したいという意見がありました。
5町の職員数は600から700人程度と思われるが、職員の削減の計画は。	平成12年4月1日時点で5町職員577名、今後10年間で約180名が退職する予定であり、職員の年齢的空白が出来ないようくらかは採用しながら調整していきます。
新市建設計画に町民のニーズを反映していただきたい。	この新市建設計画については、先に実施したアンケート調査を基本にまとめているが、さらに要望があれば盛り込む用意はあります。
合併については、住民の合意を得たうえで進めるべきである。東3町と5町に分かれた経緯やメリット、デメリットについて住民に対して充分に説明がなされていない。	合併の問題は、JC（青年会議所）を母体とした、平成10年の17%以上の住民発議が発端となっていますので、住民の意見を無視しているわけではありません。JCの8町の枠組みという提案から志度・長尾のこれに対する否決により、現在の東3町西5町の合併協議会設置という経過をたどっています。また、住民アンケート調査をもとに新市建設計画も策定中であり、今後も住民の意見を取り入れながら計画を作成することにしています。



大川町で行われた合併協議状況住民説明会風景

デメリットについては、個々に解消する方策を検討します。協議会でも少数意見も充分に検討するようにしています。一方、町三役については、合併時に失職し、議員数も減少し、人件費の削減となります。少子高齢化を迎える時代を見据えて、合併を選択しているということです。

質問(要旨)

大川総合病院が市民病院となるとして、津田病院がなくなるのか。



地域医療の拠点となる大川総合病院

回答(要旨)

大川総合病院については、まだ議論が煮詰まっていません。老朽化による建替えの必要があるという意見があり、大川総合病院の存在価値については認めていました。津田病院との兼ね合いの中で、機能分担・経営改善を含め議論していく必要があります。津田病院を閉鎖するということは聞いていません。



三木・長尾斎場で他の火葬も行うようになるのか。

現在、志度町の火葬業務を大川中部斎場と三木・長尾斎場で実施できるよう調整中であります。結論については、もう少し待っていただきたいと考えています。

巡回バスは、新市でどうなるか。高齢者等の交通手段としても運行の継続をお願いしたい。出来れば低床バスの導入と、低額での有料化の検討をお願いする。

新市においても巡回バスは重要な施策と考えており、是非、運行していただきたいと考えています。

合併特例法により、議会議員は引き続き新市の議会議員となるようだが、5町における特別職はどのようになるのか。

特別職は合併とともに、つまり平成14年3月31日をもって失職となります。ただし、現在の5町長の協議によって新市における市長職務執行者1名を決定することとなります。そして、新市発足後50日以内に行われる選挙により市長が選出されます。

一部事務組合は、合併後できるだけ解消してほしい。

廃止できるものは何か早急に検討します。大川広域について、消防、し尿以外は縮小できると考えています。

合併が、東3町と西5町に分かれたのはなぜか。合併時期も平成14年4月1日の予定は急ぎすぎでないか。東3町と同時でよいのではないか。1年延ばすと、現在の志度町のように市長、議員選挙が同時にになり費用も節約できる。

8町という枠組みでなく、最初は長尾・志度という枠組みに加えて、東3町、1町、4町の枠組みを模索しました。最終的に、現在の3町と5町の組み合わせになった経緯があります。

合併予定期日は、14年4月1日ということで、決まっておりますが、東3町に比較し、より細かな調整を実施しています。合併市町の先例を参考にしたうえで、協議会設置から合併までの必要最小期間を2年程度と見込みました。

合併処理浄化槽受託料と下水道使用料について格差がないようにしてほしい。

料金については、各町により違いがあり、現在調整中です。次回の住民説明会で提示できると思います。

住所表記が変更となることに際して、パスポートの申請をやり直す必要はないか。

必要ありません。

5町の住民が一堂に会して、意見等を聞いてもらえる場を持っていただけないか。

無理だと考えています。

「合併協議会だより」では決まったことしか載っていない。途中経過や少数意見も知らせる必要があるのではないか。

紙面の都合で、約3時間に及ぶ会議の内容を掲載するのは難しいと思います。町役場で会議録の閲覧をすることができます。

保健婦の人数が必要人員より不足しているが、いつ改善するのか。ソーシャルワーカーや介護福祉士の配置により福祉の充実をお願いしたい。

最近、資格取得者もあり、新市になれば、スタッフも充実してくれると考えています。

新市での「成人式」について、地域ごとに実施したらよいと考えるが、いかがなものか。

先般、新市において成人となる17歳、18歳を対象とした成人式の意向調査を実施ましたが、その結果、約60%の方が現在の町ごとに行うのがよいと回答していました。このことにより、地域ごとに実施するようになると考えています。

3 アンケートでのご質問、ご意見、ご要望

各会場では、発言できなかった方などのためにアンケート用紙を配布し、できるだけ多くの方からご質問などをお受けできるようにしました。ここでは、主なものについて、ご紹介し、質問については現段階でお答えできる範囲での回答をいたします。

質問 (要旨)	回答 (要旨)
自治会補助金について具体的に知りたい。 (男性)	自治会補助金については、第6回合併協議会で「新市の自治会活動を充実させるよう交付水準について配慮するものとする」とされており、従来自治会活動に充てられていたと思われる納税貯蓄組合補助金分(合併後は廃止の予定)と併せ、総額で、現在の交付水準を下らないようにします。
介護保険料はいくらになるのか。 (男性)	現在、関係部門で検討中です。合併までに決定されますが、決定次第、協議会だよりなどでお知らせします。7月開催予定の第2回住民説明会でお知らせできるよう努力します。
防災行政無線は、CATVの供用開始後はどうなるのか。 (男性)	津田町で整備されている防災行政無線については、広報手段として、また災害の際の非常用伝達手段として、有効に利用されています。CATV(ケーブルテレビ)供用後は防災上の利用に主眼をおき、新市での防災計画で位置づけ、利用の継続を検討します。
指定ごみ袋の大きさは。 (男性)	現在、香川県東部清掃施設組合では受入しているごみ袋の大きさなどについては決めていませんが、ごみ処理を委託している町により、大きさや材質などが決められている場合があります。現在のところ、新市における指定ごみ袋の販売価格は確認されていますが、大きさなどは今後、決定されます。
新市になってどんなメリットがあるか。 (女性)	<p>一般的には次のようなメリットが期待されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政区域の拡大により窓口サービスが多くの場所で受けられます。 ・生活の実態に即した小中学校区の設定が可能となります。 ・他町の公共施設(スポーツ施設など)が利用し易くなります。 ・専任の組織、職員を置けます(女性政策、都市計画、情報化など)。 ・専門職(社会福祉士、保健婦、土木技師など)を採用、増員できます。 ・行政基盤の強化により、多様で広域的な事業の展開が可能となります。 ・一部事務組合に比べ、事業の調整や施策の意思決定がスムーズに行えます。 ・適正配置によるサービス提供・事業実施部門の強化と全体的な職員数の削減ができます。 ・職員のレベルアップに伴う行政レベルの向上が期待できます。 ・財政規模の拡大により、財政基盤の強化が図れます。 ・三役や議員、各種委員などの総数減少により経費の削減が図れます。 ・公共施設の効率的な配置による類似施設の重複が解消できます。 ・重点的な投資により、中核施設の整備や大規模プロジェクトの実施が可能となります。 ・地域の存在感や「格」の向上、地域のイメージアップにつながります。 ・市制施行により、より総合的な行政を展開できます。 ・地域の活性化が図られ、新たな課題などへの対応が可能となります。 ・合併を契機に住民のまちづくりへの関心が高まり、新しいまちづくりの展開が期待できます。
  <p>地域の最新情報が収録されるCATVのスタジオ</p>	
デメリットはほんとうにないのか。 (26歳、男性)	合併により懸念される事項の多くは、皆さんの意見や要望に応えられるような形で調整したり方法を工夫して一定の解決を図ることができます。5町が一つの市になることから様々な組織や制度が統一され、行政効率を図る上で避けがたいデメリットが生じることがあります。合併協議会では、避けがたいデメリットの影響を最小限に止めるとともに、合併効果を最大限に生かすことから、今まで以上に充実した行政サービスが還元されるよう検討しています。

質問(要旨)

回答(要旨)

10年後は交付金(地方交付税)が下がると聞いたが、その時はどうするのか。
(45歳、男性)

市町村合併が行われた場合、スケールメリット(規模の拡大に伴う優位性)によりさまざまな経費の節約が可能になり、行政経費は減少し、ひいては交付税額も減少すると考えられます。

合併後、10年経過すれば、概ね新市の財政基盤も安定し、健全な財政運営が図れると考えられます。

合併後、旧町境(字)の区域の変更はできるか。
(62歳、男性)

できます。ただし、地方自治法第260条第1項の規定により、市町村長が当該市町村の議会の議決を経てこれを定め、都道府県知事に届け出なければならないことになっております。

当然ながら、変更する合理的な理由が必要と考えられます。

学校給食の施設の取扱いはどうなるか。
(40歳、女性)

現在、志度町を除く4町では大川学校給食組合共同調理場で、志度町では町の学校給食共同調理場と3つの小学校の施設で給食を提供しています。合併後も当面、この体制を維持することとしています。ただ、今後、施設の老朽化等による見直しなども考えられます。

NTT電話の市外局番はどうなるのか。
(41歳、男性)



NTTの市外局番については、電話事業者であるNTTが決定します。現在、志度町では高松局(087-)、他の4町では三本松局(0879-)となっています。現状のままでいくか、統一するか。統一するとすれば、高松局なのか、三本松局なのか。NTTの方でも検討課題になっていると思われます。いずれにしても、利用者(住民)や行政等の意向に沿う形で、調整していただけるものと考えています。

電話帳の住所は、(合併後)自動的に変更されるか。
(61歳、男性)

電話帳の更新時期にも関連すると思われますが、NTTにお願いして一括して変更していただけるよう要望します。

郵便番号はどうなるのか。
(61歳、男性)

郵便番号については、郵政事業庁四国郵政局で決定されます。

現在、津田町、志度町、寒川町、長尾町については、(769-○○○○)を使用しています。大川町については、(761-○○○○)となっています。

郵政局の見解では、郵便物の集配を扱う郵便局の統廃合など、特別な事情がない限り、現在の郵便番号を維持するそうです。合併による郵便番号の変更は現在のところないと思われます。



今までより住民の声が届きにくくなるのではないか。
(46歳、女性)

今後、地方分権の推進に伴い、住民参加型の行政運営が一層進むことが予想されることから、住民の声をきめ細かく行政に反映させるような広聴広報制度の充実や新しい行政体制の整備を行うとともに、必要によっては、地域審議会の設置を検討します。

地域審議会は、合併前の旧市町村の区域を単位として設けられ、新市(合併市町村)の施策に関する新市(合併市町村)の長から諮詢を受け、また必要に応じて長に対して意見を述べることができる、新市(合併市町村)の附属機関です。

中心部ばかり発展して、周辺部が取り残されるのではないか。
(46歳、女性)



中心部のみの発展は、新市において最も警戒すべき問題の一つです。行政・議会や住民一人ひとりが、そうならないように気をつけるべきものです。21世紀に入り、全ての人が本当の意味で豊かな人間らしい生活を実現できるよう少しでも条件を整えるために、新市を建設しようとしているわけですから、一部の地域のみの発展は考えられません。

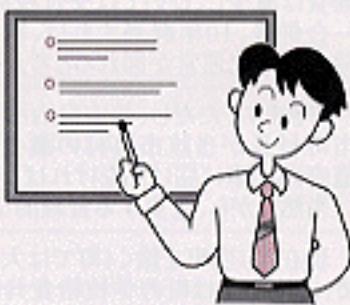
また、新市のイメージアップを図り、魅力ある自立都市を建設するには、自然や文化を生かした都市づくりが必要となり、すべての地域の特性が継承されなければなりません。合併によりそれぞれの地域の特性、良さを最大限に活かし、地域を輝かすことができるよう、計画的な都市づくりを進めることができると考えています。

児童福祉関連の協議状況は。
(46歳、女性)

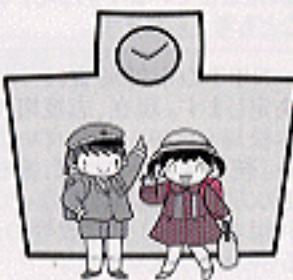
児童福祉関連の取扱いについては、「各福祉制度の取扱い」として、次のように確認されております。「各福祉制度における児童福祉・障害者福祉・医療等の施策については、国または県等の要綱等に準拠しながらサービスの充実に努める。また、保育所運営における保育料については適正な保育料を設定する。」とされています。個々の施策については、ほとんどが現行のとおり新市に移行する予定です。

質問(要旨)

議員数の減少により民意が届きにくくならないか。
(60歳、男性)



学校の統廃合はあるのか。
(60歳、男性)



水道利用料や税金などの納付方法はどうなるか。
(女性)

婦人会、食生活改善推進協議会、消費者友の会、女性会議などはどうなるか。また、団体運営補助金はどうなるか。
(62歳、女性)



地域の人々が集まるあってこそ明るい未来が開けます。

回答(要旨)

市町村の議員数は、その人口規模に応じて法で定められており、同一規模の市町村間で、行政への住民意見の反映度が大きく異なることはないと考えられます。むしろ、新市になり議員定数が減少することで、新しい議員は常に地域全体のバランスある発展に配慮する必要が出てくると考えられます。また、合併による急激な変化を避けるため、一定期間に限り、議会の議員定数や在任に関する特別措置を適用することができ、旧町の住民の意見を合併後の行政に反映させ、新市建設計画を基に均衡ある整備が図られるよう配慮されています。

なお、現在の町議会議員は、合併後1年2月間(平成15年5月末まで)引き続き新市の議員として在任します。

合併後初めて行われる一般選挙における市議会議員の定数については、最終的には新市の議会で決ることになります。

合併関係5町には、町立学校として、小学校の本校14校、分校2校、中学校6校があり、小学校では20人程度の小規模校から700人近い大規模校まで、その校区や地域の状況を反映して児童・生徒数も様々です。

校区は旧村の時代から蓄積された歴史があり、学校はその地域の文化やコミュニティの中心でもあることから、原則的には統廃合されるべきでないと考えます。ただし、急激な児童・生徒数の減少などによる状況の変化がある場合には、新市において、児童・生徒や住民の意見を踏まえながら検討したいと考えています。

現在、水道使用料や税金などの収納事務に関するシステムづくりや組織等について検討しています。

原則、住民サービスの低下を招かないよう、現在の役場は支所として存続させ、どこの支所でも納付できるように検討を進めています。

婦人会、食生活改善推進協議会、消費者友の会や女性会議(女性協会、女性団体連絡協議会)などの公共的団体については、新市の一体性を確保するため、それぞれの事情を尊重しながら、できる限り合併時に統合するよう調整に努めますが、統合に時間を要する団体については、将来の統合に向けて検討がすすめられるよう指導してまいります。

また、国、県等の指導等に基づき設置された団体については、関係機関の助言・指導等をもとに、そのあり方について協議してまいります。

団体運営補助金については、各町で同一あるいは、同種の団体に補助しているものについては、早い機会に当該団体の理解と協力を得て、統合の方向で検討します。また、各町独自の補助金については、従来の実績を尊重し、市域全体の均衡を保つように調整することとなっております。

さらに、他の補助金に整理統合できる補助金については、統合の方向で調整します。

意見・要望等

- 市としての5町合併には賛成です。人々が喜んで訪れるより良い地域にしていただきたいと願っています。
- 現在の公共交通機関は、東西に便利となっているが、南北には大変不便な状況である。巡回バス等による不便のないような交通対策をたてられるよう要望します。
- 次回の説明会には、合併によるメリット、デメリットをできるだけ説明してほしい。
- 今後町名(町名つける、つけない)の統一を図っていただきたい。
- 町名を残すことは必要かと思います。
- 住民説明会を自治会単位で行ってもらいたい。
- 住民の、このアンケート結果の公表をお願いする。
- アンケート用紙に氏名の記入を求める回答率が下がると思われる所以、次回は求めないほうがよい。



地域間交流を活性化させ生活の足となっている志摩町の巡回バス

- ・合併協議会の会議の結果だけでなくホームページで経緯を公表してください。
- ・あまり従来のことこだわらず、市民が前向きにお互いを尊重しあえる市政を切に願います。生活環境においては、「便利」が一番だと思いますので、その点を十分考慮して今後すすめてほしいと思います。
- ・新市になった際のケーブルテレビの整備ということであるが、その日程的なことの進行説明、また、個人的な負担について早い段階で説明してほしい。また、オフタク通信についてもケーブルテレビを導入しない方々のために現行の行政連絡などの音声での連絡手段として行政チャンネルのテレビ音声のみでも流せるような方法はないものか検討して頂きたい。また、個人負担全般について是非低料金での実施についてお願いしたい。
- ・CATVの回線を使ってインターネットを利用したいので、安く早くできるようにしてほしい。志度でも14年4月からCATVを使用できるようにしてほしい。
- ・住民サービスが低下しないよう配慮するとの表明であったが合併後にそのように実現されたい。
- ・税金がこれ以上上がらないように。
- ・議員の報酬をアップしないでください。
- ・新市になって財源はどうなるのか。健全財政にするのならプラスとマイナスがあるべきで、財政の改善すべき所、切り捨てる所をしっかり実行してほしい。
- ・5町の一般、特別会計等の財政状況をわかりやすく文章で公表してほしい。
- ・現在の5町内には図書館はないと思われる。新市に移行すれば、図書館を是非設けてほしい。その場所は閑静な現大川町を望む。
- ・娯楽施設を作ってもらいたいです。
- ・教育文化面をさらに充実させてください。
- ・志度給食場がなくなると聞きました。残してください。
- ・児童館の充実を図って頂きたい。
- ・多和診療所の今まで通りの運営をよろしくお願い申し上げます。
- ・前山小学校の改修工事をしっかりとお願いいたします。
- ・前山ダム公園の整備をお願いします。山とダムと川を生かしたキャンプ場ができればよいと思います。そうすれば、道の駅も生きてきます。
- ・山手3町には、洪水調整用ダムが3基ある。治山・治水上威力を發揮しているところあります。市において思い切った造林補助の嵩上げをして既設ダムの保全とあわせて「緑のダム」の造成による水源のかん養と土砂の流出防止に役立てられるよう強く要望します。
- ・将来像の「親自然」について、人の手を加えない自然を残すことを念頭においてもらいたい。
- ・幼児の医療は統一して、市内は6歳まで無料で現金支払いなしにして、紙の節約も考えてピンクの用紙を届けなくていいようにしてください。
- ・新市庁舎の新設は将来的にもやらない。ハードよりソフトを充実させてほしい。
- ・市会議員の定数は極力数を少なくする。
- ・大川病院をさぬき総合病院として充実し県立病院とする。場所は長尾町・寒川町付近がよい。
- ・地域、民情、交流、職業、文化、伝統あらゆる面からも隣の三木町へ呼びかけを促進し、早く2次合併の実現することを願いたい。
- ・議員数の減少により、住民の意見が十分に執行部に通じない問題があるのでないか。山間部に職員等の巡回が少なくなるのではないか。
- ・合併の目的(行政コスト削減)に対する具体的な項目と実施計画が見てこないので、具体的な計画を示してほしい。
- ・時間をかけて協議してください。
- ・合併してもあまりメリットが見られないような気がする。
- ・勝手に進めていっているような感じがしました。
- ・新市になって私たちの生活が守られていくのかどうか不安である。
- ・使用料、手数料の取り扱いについて、「原則として、現行のとおりとする。ただし、適正料金は新市で検討する。」というのでは曖昧でわかりにくい。
- ・既存の各種イベントについては、新市において大きな「まつり」を実施し、市民全員で参加できるイベントづくりも考慮願いたい。
- ・庁舎が志度になるが、現在の庁舎を有効利用するため各課を各町へ分散してはどうか。
- ・地域の一体感を醸成するため、住民等交流事業を実施すること。



皆様からの貴重な声が詰まったアンケート



今後の開拓開拓を希望する中心地区を目指して

4 今後の予定など

合併に関する今後の主な予定は、次のとおりです。

なお、第2回目の住民説明会は7月頃開催の予定です。今回の説明会より、さらに踏み込んだ説明ができるものと考えております。



期日	事項
平成13年3月以降	事務調整
平成13年7月頃	合併協議状況住民説明会 第2回
平成13年8月	合併協定調印式 関係5町議会議決 関係5町廃置分合の申請及び市制施行申請
平成13年9月、10月	香川県議会の議決 香川県知事による廃置分合及び市制施行の決定
平成14年4月1日	合併「さぬき市」の誕生



新市建設計画ってどんな計画？

新市の建設計画は、市町村の合併に際し、合併関係市町村（津田町・大川町・志度町・寒川町・長尾町）の住民の皆様に対して、合併市町村（さぬき市）の将来に関するビジョンを示し、これによって住民の皆様が合併の適否を判断するという、いわば合併市町村のマスタープランとしての役割を果たすもので、合併協議会により作成されます。

また、新市建設計画を基礎として、様々な財政措置が講じられることとなっています。

先例を見ると、新市建設計画などについて、住民に対する説明会が開催され、合併に関する論議が深められています。

新市建設計画は、合併市町村の建設を総合的かつ効果的に推進するために作られるものであり、一体性の速やかな確立などを図り、均衡ある発展に役立つよう配慮しなければならないとされています。（合併特例法第5条第2項）

まさに、新市の行く先々の道標となる計画です。

なお、詳しくは、合併協議会（第7号）をご覧ください。



熱心な傍聴者が多くいらっしゃいました。

合併協議会は傍聴できます

合併協議会は、地域住民の皆様方に、積極的に情報を提供することを目的に、会議は原則公開としています。

希望があれば、どなたでも傍聴規程に基づいて傍聴することができます。

ただし、傍聴席数の確保については、極力配慮していますが、協議会を開催する会場等の都合により、傍聴人数等の制限をさせていただく場合もありますので、その折にはご理解ご協力を願いいたします。

是非一度、お気軽に協議会会場へ足をお運びください。

5 ご意見などをお待ちしています

合併協議会事務局では、皆様からのご意見などをお待ちしています。

合併についてのお問い合わせやご意見・ご提案などがございましたら、下記までお寄せください。

各町合併推進窓口

津田町：総務課	TEL:0879-42-3101	FAX:0879-42-3105
大川町：総務課	TEL:0879-43-3501	FAX:0879-43-5478
志度町：総務課	TEL:087-894-1112	FAX:087-894-4440
寒川町：総務課	TEL:0879-43-2511	FAX:0879-43-2844
長尾町：総務課	TEL:0879-52-2511	FAX:0879-52-4727

津田町・大川町・志度町・寒川町・長尾町合併協議会事務局

〒769-2392 大川郡長尾町東888番地5 長尾町役場内

TEL 0879-52-2948 FAX 0879-52-2971

URL / <http://www.town.nagao.kagawa.jp/gappei/>

E-mail / gappei@town.nagao.kagawa.jp

